

神癒天降る 三多摩練成会 感想文集

祈り合いで強烈な癒しを頂いて

二〇二回神癒天降る三多摩練成会に全期参加でき、神癒をいただきました。今回も参籠して受講することがいかに

大切に素晴らしい体験をいただくかということをあらためて実感しました。日頃のストレスがもとで、不快で不調だった体調が、起床して早朝行



第二〇二回 三多摩練成会（平成二十八年六月十三日〜十五日開催）感想文から抜粋
発行 宗教法人 生長の家東京第二教化部
〒一八三ー〇〇四二
東京都府中市武蔵台三ー四一ー

事、感謝行をして大笑いをするので、すっかりリフレッシュされました。

二日目の祈り合いの神想観ではもっとも強烈な癒やしをいただき、不快な心と体の状態がいったんに吹き飛んでしまい、祈って下さる教化部長先生の真理の言葉と、前からと後方からの両方から祈って下さる皆様の何ともいえない明るい暖かい雰囲気伝わって来て、その光の輪の中にすっぽりと包まれ、やすらかな、平和な気持ちになり、完全に癒やしをいただきました。練成会最終日の今日は、とてもうれしい楽しいありがたい気もちでいっぱいです。皆様、ご指導いただいた諸先生方、ありがとうございました。

（東久留米市 H・K）

心震える「行」を体験して

教化部長先生ご指導のもと、実相円満誦行と感謝誦行はどちらも心震える行でした。先生が実相の世界へ世界へと導いてくださるうとしていただけに、気高く純粋な心おだやかな想いでした。また先生が瞑目合掌して祈られている姿を拝見するだけでジーンと感動しました。

今回はいろんなことが初めてでどうなるものかと関心がありました。終わって見て心が満たされ「これぞ「本物の行」」というものを教えていただき、また次の「行」をするのが今、大変楽しみになりました。時間や空間を忘れさせてしまうような「行」をまたよろしく願います。

（国立市 N・S）

神様から託された「聖なる使命」

平成二十二年に四無量心を行ずる神想観の新バージョンが発表されて以来、毎朝神棚の前で唱える事は日常になってますが、実際に生活の中、愛行の中で行じている自信はまったくありませんでした。本日の結語のご講話で、神様から組織を通じて、「聖なる使命」を託されていることを改めて意識しました。ご講習会に向けて、何が出来るか、熟慮していきます。「神さまと一緒に：」「丁寧に」「がとても胸にキュンと響き、行き届いてない自分を反省し、邁進していきたいと思いました。

(武蔵野市 Y・K)

道場が光に満たされた祈り合い

私は平日の練成会なので泊られませ

んでしたが、宿泊を決意された白鳩さんが沢山いらっしゃって有り難いと思えました。今回、神癒天降る三多摩練成会と銘打ったとおり、神さまが充満しているのを感じ、全国から参加者が集まるのも信じられました。私個人として初日の第一講話の時間をいただき、今にして有り難い第一講話と思います。二日目の感謝誦行も、十四日は両親の月命日にあたり、父の背中には知らずに育ちましたが、母の白い丸っこい背を思い出し、そこにどれだけ世話になったかしら？と、今まで考えてもみない事に感動しました。

祈り合いの神想観の時も道場が光に満



たされ、祈っている自分の集中力が、場内の雰囲気素晴らしさのお陰だと、祈りのレベルが高いのだと最高の気分を味わっていました。

教化部長先生、運営の皆様ありがとうございました。

(府中市 A・T)

必ず生まれ変わると確信した練成会

久都間教化部長のご指導のプログラムでの初めての練成会は、行が夜になったことと宿泊する事が大事であるというご指導でしたので、久しぶりに二泊三日受講させていただきました。プログラムの内容も変化に富んでいましたので、すべての行事が新鮮に感じられ、内容も深く濃いものでした。初心に返ったように、どの行事も講話も飽きることなく心穏やかに受け止める事ができました。特に教化部長のご指導

は圧巻でした。今迄の自分自身が、必ず生まれ変われると確信した練成会であります。八月の練成会が今から楽しみです。ありがとうございました。

(小平市 Y・O)

神様の中に全てがある

「この世の中には神も仏もない。神様の中に全てがある——」スツとわかったような、でもわからないような。ゆっくり考えてみたいです。生長の家の御教えに触れ満二十周年、五年間放りなげっぱなしだった課題に再び取り組む時が来ました。「どんな事があっても常に神と偕にある」内なる声に素直に従う、絶えず祈りながら御心を生きる、聖なる使命を託され、自分が行っているのではなく、神が、仏が、光を行じている。

自分の中で神様に生かされている自

分、自分に与えられた使命、今世の課題、日々丁寧に、忽せにせず行じたいと、内なる神が求めている様で寝不足の頭にも講話が入りました。

(調布市 M・K)

物質も肉体も無い、あるのは実相のみ！

今回から練成会のプログラムも変わり、久都間教化部長のもと新たに出発致します。初日の夕方の浄心行と本日最終日に参加させていただきました。揺れ動く日常の中で生活している私として、「神癒天降る」という言葉に惹かれて来ました。

物質は無い、肉体は無い、あるのは実相のみを実感したく、教化部長の講話を聴かせていただきました。先生の講話を通じ、実相の相すがたが垣間見えてまいました。

これからも聖典を読み、四無量心を

行じ精進していきたいと思えます。

(三鷹市 H・S)

心の奥底が平安に満たされて

三日間、参加させていただきました。まず、参加者の多さに驚いております。夜の行事に浄心行、祈り合いの神想観が移動しましたので、どの位の参加があるかなと思っておりましたが、こんなに夜の参加者が多かったのは、私の知る限り初めてではないでしょうか。久都間教化部長の祈りによって導かれるように集まって来られたとしか思えません。また、真剣に行じたいと思っ

ている方が多いのだと感じました。実相円満誦行も感謝誦行も、皆が真剣に実践され、まさに神癒天降る練成会が顕現していたのではないのでしょうか。心の奥底がとても平安に満たされる感じがしまして、夜もよく眠れ、途

中で目が覚めることなく起床放送の五分前まで眠ることができました。これから自信をもって、「練成会、すばらしいですよ、ぜひご参加くださいね！」とお誘いできると思いました。皆様、お世話になりました。教化部長、ありがとうございます。

(小平市 R・F)

実相独在の真理で新たな出発を！

神癒天降る三多摩練成会に名称が変わって、また、教化部長先生が新しくなって初めての練成会に担当地区となり、勤めを休んで思い切って参加を三日間いたしました。久し振りの三日間参加で、とても感動いたしました。何につけても皆様に讃嘆され、それを素直に受けることのできる私がいることに気がつきました。実相のみがあると、
 というご指導が、こんなにもうれしく、

楽しく、生きる力が年齢を忘れてとうるか、超えて、生き生きとよみがえってまいました。

今日からの出発が新たな出発となるよう、そのために、神想観を



しっかり毎日実修し、これまで以上に時間を生かして、聖典をよみ、また地域の方々(会員)にもこの私の熱い想いを伝え、総連長、地区連長とともに、生長の家のすばらしさを伝えていきたいと思えます。勉強の足りない分をこれから練成会で勉強していきたいと思えます。ありがとうございます。

(稲城市 Y・A)

練成は信仰者として生きる基本

練成会担当総連でもあり、季節もあり暑くない時期でもありましたし、総連長としてのお役目もあり、又しっかりと全期受けたい気持ちで受けさせていただきました。この満たされた気持ちを表現は難しいのですが、総連の皆様にも、全期をしっかりと受けた素晴らしさを必ずお伝えしたいと思えました。信仰を深めるには練成会への参加と日々の神想観だと、これが信仰者として生きる基本だと改めて思わせていただきました。総連の皆様のご協力をいただきましたことは何より喜びでした。総連の皆様と更に信頼関係を深めて共に向上し、神の人類光明化運動に、講習会の推進に、様々な行事に団結をして前進していきたいと決意させていただきました。このいただいた信仰を深め、多くの方々のお役に立つ人生にしたいと

覚悟致しました。(立川市 E・S)

感動と感謝じっぽい

教化部長先生がご着任くださった初めての練成会でした。「神癒天降る」と名前を付け加えられ、先生のお志がそのまま展開された、すばらしい練成会で、感動と感謝でいっぱいです。長い年月、いつも目標数をかかげられて、中から湧き上がる喜びの日々でなかった感が致します。このような時、久都間先生がご着任くださいますと、この感動の想いを、日々出会う人、身近な信徒の皆さん、家族一人一人にコトバを通して伝えて参りたいと思いました。昨日も今日も、4時30分の始発の電車に乗るべく、歩きながら、人通りのない朝なので、「私は神の子完全円満、嬉しい楽しい、一期一会出会うすべての人に心から祝福の笑顔を讃嘆のコト

バを贈ります！」と唱えていると、喜びが湧いてくるのを感じてルンルンでした。練成会、万歳万歳万歳！

(日野市 Y・K)

四無量心を行じる生き方を

「神癒天降る」三多摩練成会ということ、ご講話はもちろん、実相円満誦行や浄心行、感謝誦行や祈り合いの神想観、そして聖歌や笑いなどの行を通して、神さまの温かい御懐の中で心穏やかに過ごさせていただいた三日間でした。

家へ帰りましても、ここで行じたことを忘れず、神さまの御心に本当に叶っているか、内なる神の声に、内から出てきた生命に、素直に従い一つひとつ神さまの御心を生きていきたいと思いました。

毎朝の神想観、祈りをもっと充実し

たものにしたと思います。そして、家族や周囲の人たちに四無量心を行じていき、講習会に向かって前進していきたいと思います。

(町田市 M・T)

爽快感いっばいの実相円満誦行

新しい教化部長の元、新しい練成会、とても新鮮で楽しかったです。実相円満誦行の時、熱心に誦行したら手が熱くなり爽快感を感じました。隣の人が「一生終わらないんじゃないかと思っただ」と言ったので大笑い。私にとってはあっという間でした。

二日目の祈り合いの神想観。まず形にびっくり。祈ってもらおう人達を祈る人ではさみ、すっぽり包み込んであげるのですからすごい！これでこそ「神癒天降る」んだと感動しました。今まで私は、孫が風邪引いたと電話してく

ると「大丈夫。今からばあばのパワーを送るよ」と電話のこちら側から弱った子に圧倒的な思念を送っていました。しかしそれでは病気を認めた事に、講話を聞いて気付きました。完全円満な人間をただ観じ、ただ信ずればいい！なんて静かな事でしょう。実相のみを観じて信じていけるようになりたいと思いました。

(府中市 T・A)

仲間へ伝え、共に祈る決心を

全期この神癒天降る三多摩練成会に参加することが出来て、今、心がぎゅっと高鳴る想いがします。久都間先生のご講話を、四月から幾度かお聞きすることが(団参でも)出来ました。回を重ねる度にホンモノの実相が解ってきたように思えます。最後の結語の中に一つ思うことがあります。私共の誌友さんのご家族のことです。父上(92

歳)は大腸を手術して1年半(手術は開けて閉じた程)、薦められた抗がん剤はやめて書家として為し得る生活を全うすべく、力強く明るく優しく、娘の介護に最大限感謝して過ごしてきましたが、緩和ケアに甘んじるようになりまして。父、母、娘とも理想的な日々を過ごしているように思えます。

私の決心は他の誌友さんに伝えて、日々同じ時刻に一緒にお祈りしましょう！ということなのです。ゆるぎない家族三人ですが、神様が善き哉！と微笑んでくださるように思います。

(小金井市 吉原昭子)

神癒天降る満員の大拝殿

三月の練成から久しぶりの練成でしたので、体と気持ち練成モードになるのに時間がかかりました。だから周りの人達にも練成の事は話すこともな

く始まったのに、気持ちがついていかないなどと言っている場合じゃないほどに、一日目からたくさんの方々が来てくださって、大拝殿が満員になるほどでした。ビックリでしたが泊まる人の多さにもビックリしました。いつもの小講堂が、本山とか宇治みたいなのに、布団と布団がくっついていました。これはどういう事でしょうか？これは、やっぱり神癒天降ったとか思えませんが。次回の八月の練成会までにゆっくりと考えてみたいと思います。とにかくこのように大盛会であった事は嬉し

いかぎりです。(町田市 大野道子)

